令和6年第1回潟上市議会定例会会議録（1日目）

○開 会 令和6年 2月29日 午前10:00

○散 会 午後 1:47

○出席議員（17名）

1番 菅 原 理恵子	2番 鈴 木 壮 二	3番 藤 原 仁 美
4番 戸 田 俊 樹	6番 澤 井 昭二郎	7番 堀 井 克 見
8番 藤 原 典 男	9番 中 川 光 博	10番 鈴 木 司
11番 菅 原 秀 雄	12番 石 井 和 人	13番 西 村 武
14番 鑑 仁 志	15番 菅 原 龍太郎	16番 伊 勢 潤
17番 佐 藤 敏 雄	18番 小 林 悟	

○欠席議員（0名）

○説明のための出席者

市 長 鈴 木 雄 大	副 市 長 鎌 田 雅 人
教 育 長 工 藤 素 子	総 務 部 長 千 葉 秀 樹
市民生活部長 菅 生 司	福祉保健部長兼福祉事務所長 櫻 庭 仁
産業振興部長 小 野 貴 宏	建 設 部 長 畠 山 修
教 育 部 長 佐々木 涉	総 務 課 長 古 仲 淳
企画政策課長 安 田 秀 樹	財 政 課 長 伊 藤 強
市 民 課 長 内 田 倫 雄	健康長寿課長 石 井 恵 子
子育て応援課長 伊 藤 佐和子	農林水産振興課長 伊 藤 充
都市建設課長 菅 原 撰	上下水道課長 渋谷 比奈子
教育総務課長 齊 藤 栄 子	監査委員事務局長 鈴 木 千 秋

○議会事務局職員出席者

議会事務局長 宮 崎 久 春	議会事務局次長 澁 谷 睦 子
----------------	-----------------

令和6年第1回潟上市議会定例会日程表（第1号）

令和6年2月29日（1日目）午前10時00分開会

会議並びに議事日程

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
- 日程第 2 会期の決定
- 日程第 3 諸般の報告（議長、議会運営委員会委員長）
- 日程第 4 行政報告（市長施政方針、教育長教育行政方針）
- 日程第 5 議案第 2号 潟上市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例等の一部を改正する条例（案）について
- 日程第 6 議案第 3号 潟上市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用に関する条例の一部を改正する条例（案）について
- 日程第 7 議案第 4号 潟上市介護保険条例の一部を改正する条例（案）について
- 日程第 8 議案第 5号 潟上市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例（案）について
- 日程第 9 議案第 6号 潟上市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例（案）について
- 日程第 10 議案第 7号 潟上市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例（案）について
- 日程第 11 議案第 8号 潟上市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例（案）について
- 日程第 12 議案第 9号 潟上市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例（案）について

- 日程第 1 3 議案第 1 0 号 潟上市漁港管理条例の一部を改正する条例（案）について
- 日程第 1 4 議案第 1 1 号 潟上市都市公園条例の一部を改正する条例（案）について
- 日程第 1 5 議案第 1 2 号 潟上市市営住宅条例の一部を改正する条例（案）について
- 日程第 1 6 議案第 1 3 号 潟上市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例（案）について
- 日程第 1 7 議案第 1 4 号 潟上市監査委員条例の一部を改正する条例（案）について
- 日程第 1 8 議案第 1 5 号 潟上市立学校設置条例の一部を改正する条例（案）について
- 日程第 1 9 議案第 1 6 号 令和 5 年度潟上市一般会計補正予算（第 1 3 号）（案）について
- 日程第 2 0 議案第 1 7 号 令和 5 年度潟上市国民健康保険事業特別会計補正予算（第 4 号）（案）について
- 日程第 2 1 議案第 1 8 号 令和 5 年度潟上市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 4 号）（案）について
- 日程第 2 2 議案第 1 9 号 令和 5 年度潟上市介護保険事業特別会計補正予算（第 4 号）（案）について
- 日程第 2 3 議案第 2 0 号 令和 5 年度潟上市豊川財産区特別会計補正予算（第 2 号）（案）について
- 日程第 2 4 議案第 2 1 号 令和 5 年度潟上市和田妹川財産区特別会計補正予算（第 1 号）（案）について
- 日程第 2 5 議案第 2 2 号 令和 5 年度潟上市飯塚財産区特別会計補正予算（第 1 号）（案）について
- 日程第 2 6 議案第 2 3 号 令和 5 年度潟上市下水道事業会計補正予算（第 4 号）（案）について
- 日程第 2 7 議案第 2 4 号 令和 6 年度潟上市一般会計予算（案）について
- 日程第 2 8 議案第 2 5 号 令和 6 年度潟上市国民健康保険事業特別会計予算（案）について
- 日程第 2 9 議案第 2 6 号 令和 6 年度潟上市後期高齢者医療特別会計予算（案）について

- 日程第 3 0 議案第 2 7 号 令和 6 年度潟上市介護保険事業特別会計予算（案）について
- 日程第 3 1 議案第 2 8 号 令和 6 年度潟上市豊川財産区特別会計予算（案）について
- 日程第 3 2 議案第 2 9 号 令和 6 年度潟上市和田妹川財産区特別会計予算（案）について
- 日程第 3 3 議案第 3 0 号 令和 6 年度潟上市飯塚財産区特別会計予算（案）について
- 日程第 3 4 議案第 3 1 号 令和 6 年度潟上市水道事業会計予算（案）について
- 日程第 3 5 議案第 3 2 号 令和 6 年度潟上市下水道事業会計予算（案）について
- 日程第 3 6 予算特別委員会の設置について
- 日程第 3 7 予算特別委員会の委員長、副委員長の選任について
- 日程第 3 8 同意第 1 号 潟上市教育委員会教育長の任命について
- 日程第 3 9 選挙第 1 号 湖東地区行政一部事務組合議会議員の選挙について
- 日程第 4 0 陳情第 1 号 公契約条例の制定による適正賃金・労働条件の確保と地域経済の振興を求める陳情
- 日程第 4 1 陳情第 2 号 「最低賃金法の改正と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情書
- 日程第 4 2 陳情第 3 号 「あきたこまち」の「あきたこまち R」への全面切り替え計画に関する陳情書
- 日程第 4 3 陳情第 4 号 あきたこまち R についての陳情書

午前10時00分 開会

○議長（小林 悟） おはようございます。傍聴席の皆様、朝早くからご苦勞様でございます。

ただいまの出席議員は17名であります。

定足数に達しておりますので、これより令和6年第1回潟上市議会定例会を開会します。

これから本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりであります。

【日程第1 会議録署名議員の指名】

○議長（小林 悟） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本定例会の会議録署名議員は、会議規則第80条の規定により、17番佐藤敏雄議員、1番菅原理恵子議員を指名します。

【日程第2 会期の決定】

○議長（小林 悟） 日程第2、会期の決定を議題とします。

お諮りします。本定例会の会期は、本日から3月22日までの23日間としたいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（小林 悟） 異議なしと認めます。したがって、会期は本日から3月22日までの23日間に決定しました。

【日程第3 諸般の報告】

○議長（小林 悟） 日程第3、諸般の報告を行います。

議長としての報告事項は、お手元に配付したとおりであり、朗読、説明は省略します。

【議会運営委員会の報告】

○議長（小林 悟） 次に、議会運営委員長からの報告を行います。2番鈴木壮二議会運営委員長。

○議会運営委員長（鈴木壮二） それでは、議会運営委員会の報告をいたします。

議会運営委員会は、2月22日に提出予定議案、会期日程等を議題とし、委員、正副議長、当局からは説明員として副市長、総務部長の出席のもとに開催しております。

2月27日には、一般質問の取扱いのほか、議事日程及び議案等の付託を議題として、委員、正副議長の出席のもとに開催しております。

本定例会の運営についてご報告いたします。

はじめに、予算特別委員会の設置について申し上げます。

当局から大綱説明を受けた後に、予算特別委員会を設置し、関係議案を特別委員会へ付託する予定です。その後、3月11日に特別委員会を開催し、補足説明、大綱質疑を行い、終了後、各常任委員会からなる分科会に詳細に審査する予定です。また、本会議最終日の午前に特別委員会を開催し、各分科会報告、質疑、討論、採決の順に行う予定となっております。本会議最終日は午後から開催する予定で、予算以外の議案等については、各常任委員会報告、質疑、討論、採決の順に行い、予算議案については、特別委員会報告、討論、採決の順に行う予定となっております。

なお、予算特別委員会は議場において開催し、当局の説明員については本会議と同様の取扱いとなりますので、よろしくお願いいたします。

議案の審査について申し上げます。

議会運営委員会において当局より提案理由の概要説明を受けた結果、付託につきましては、皆様のお手元に委員会付託表としてお配りしておりますので、ご確認ください。

陳情について申し上げます。

陳情については、お手元に配付の陳情文書表のとおり、所管の常任委員会へ付託することといたします。

発議について申し上げます。

地方自治法の一部改正に伴い、標準市議会会議規則の一部が改正されることから、潟上市議会会議規則の一部を改正するものです。最終日に議員発議として取扱うことといたしますので、よろしくお願いいたします。

一般質問について申し上げます。

一般質問については、6名の通告者がありました。

抽選の結果、3月6日水曜日の1番目に1番菅原理恵子議員、2番目に10番鈴木 司議員、3番目に13番西村 武議員、4番目に12番石井和人議員、3月8日金曜日の1番目に3番藤原仁美議員、2番目に8番藤原典男議員となりました。

常任委員会及び予算特別委員会分科会審査について申し上げます。

常任委員会及び予算特別委員会分科会審査は、各委員会とも3月11日月曜日の特別委員会全体会終了後からの開会とします。

以上、議会運営委員会の報告といたします。

○議長（小林 悟） これで諸般の報告を終わります。

【日程第4 施政方針報告】

○議長（小林 悟） 日程第4、市長の施政方針報告を行います。鈴木市長。

○市長（鈴木雄大） おはようございます。

令和6年第1回潟上市議会定例会の開会にあたり、市政の所信と令和6年度予算編成の概要について申し上げます。

はじめに、元日に発生した「令和6年能登半島地震」の犠牲者の方々と御遺族に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、負傷された方々及び被害に遭われた方々に心からお見舞いを申し上げます。

本市では、秋田県が「総務省応急対策職員派遣制度」に基づき新潟市のパートナーとなったことを受け、1月26日から2月1日までの1週間、職員2名を新潟市へ派遣いたしました。また、県を通じて国及び石川県からの派遣要請を受け、保健師1名を金沢市の1.5次避難所へ派遣することとし、被災地の一日も早い復旧・復興に向けた支援を継続してまいります。

さて、世界的に猛威を振るった新型コロナウイルス感染症が、昨年5月、感染症法上の5類感染症に位置づけられてから、本市においても、秋田CARAVAN MUSIC FES 2023や秋田県種苗交換会の開催のほか、グリーンランドまつり等の平時のイベントも通常開催されるなど、私たちの生活はコロナ禍前に近い日常を取り戻すことができていると実感するとともに、私自身も市民の皆様と直接お話しできる機会が増えたことを肌で感じられるようになり、大変うれしく思っております。

一方、国際社会におけるウクライナや中東地域などの不安定な情勢は、物価高騰や円安という状況を伴いながら、私たちの生活や我が国の経済に与える影響を長引かせております。

こうした状況において、国では、令和6年度の経済見通しについて、官民連携による賃上げをはじめとする所得環境の改善や企業の設備投資意欲の後押し等が相まって、民間需要主導の経済成長が実現することが期待されるとして、令和6年度の実質GDP成長率を1.3パーセント程度、名目GDP成長率を3.0パーセント程度と見込む一方で、海外景気の下振れリスクや物価動向に関する不確実性と金融資本市場の変動の影響等に十分注意する必要があるとしております。

県では、国の政策と歩調を合わせつつ、人口減少問題の克服に向けた「未来の秋田を

支える人への投資」や、県民の生活や財産を守るための「気候変動に対応した防災力の強化」に取り組むとともに、推進期間の3年目となる「新秋田元気創造プラン」の更なる加速を図るための施策・事業について、重点的に推進することとしております。

本市においては、令和6年度が潟上市誕生20年目を迎える年となり、こうした国や県の動向等を鑑みながら、引き続き「稼げる力」「支える力」「考える力」を重点施策の3つの柱に据えるとともに、重要課題を施策重点化の視点として整理した「第2次潟上市総合計画後期基本計画」や「第2次潟上市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の目標実現を図りつつ、市民が幸せを実感し、誇りや生きがいをもって暮らせる魅力あふれるまちづくりを推進してまいります。

次に、令和6年度予算編成について申し上げます。

令和6年度当初予算の一般会計予算の総額は、歳入歳出それぞれ155億1,800万円で、前年度と比較して7億4,800万円、5.1パーセント増となっております。

前年度当初予算と比較して、普通建設事業の増のほか、物価やエネルギー価格の高騰、人件費上昇の影響による公共施設の管理運営経費や各種業務委託料等の増加、障がい者福祉サービス等の扶助費や教育・保育施設等の子育て関連経費の増加が顕著となっております。

また、市税収入は安定しているものの、各種交付金や臨時財政対策債の減少が見込まれるため、依然として厳しい状況が続くと予想しており、今後もプライマリーバランス黒字化継続のため、市債の発行額を元利償還金の2分の1程度とし、健全な財政運営を目指すものであります。

こうした状況のもと、令和6年度当初予算は、令和6年度潟上市重点施策推進方針に基づき、これまで推進してきた施策に加え、令和5年7月の大雨被害を教訓とする地域防災力の強化や子育て支援の充実、若年層のまちづくりへの参画など、各種施策・事業の展開により、魅力あるまちづくりの実現を目指す積極予算としております。

次に、令和6年度の重点施策等について申し上げます。

はじめに、「稼げる力」の創造についてであります。

地域活力の源となる地域産業においては、先人から受け継がれてきた地域資源の活用や付加価値の向上による農林水産業の生産拡大に加え、特産品の開発や販路拡大、地域ブランド等のPR強化を図るとともに、雇用創出のための環境整備が重要であります。

このため、農業振興においては、「稼げる力！農業生産体制強化応援事業」や「夢あ

る園芸産地創造事業」により、若手農業者の就農定着と生産体制及び経営拡大を支援し、農業生産性の向上を図ってまいります。また、担い手の高齢化や労働力不足が深刻化する中、地域農業の維持・発展を図るため、「農業次世代人材投資事業」をはじめとする各種事業を複合的に実施することで、省人化・省力化を図り、効率的なスマート農業の普及拡大を目指してまいります。

地域経済の活性化に向けた商工業の振興では、市内事業者の生産性向上や販路の拡大が重要であるとともに、従業員の資格取得や起業を含めた新分野への進出が必要不可欠であります。

このため、新たに地域おこし協力隊を活用した特産品の開発や、ふるさと納税制度における返礼品の磨き上げを行うとともに、「中小企業等稼げる力創出事業」や「起業・創業支援事業」などの事業を継続実施することで、中小企業や個人事業主の課題解決と新たな挑戦を支え、市内事業者の経営基盤の強化を図ってまいります。

雇用促進対策については、市庁舎内に開設しております「無料職業紹介所」において、市民の就業支援と市内企業への就業斡旋による人材不足の解消を引き続き図ってまいります。

また、市内企業における市外での人材確保の取組を推進するとともに、誘致企業による本市での本格操業に向けた事前の採用活動に対し、新たに創設した「雇用促進支援補助金」の活用により、スムーズな操業開始を支援してまいります。

次に、「支える力」の創造についてであります。

人口減少や少子高齢化、核家族化が進行する中、地域住民相互のつながりが希薄化し、身近な地域内で支え合う機能が低下しており、子育てに対する不安を抱えている市民への対応が課題となるなど、子育て支援の更なる充実が求められております。

このため、虐待リスク等の高まりを未然に防ぐため、要支援・要保護児童及びその保護者、特定妊婦等に対し、家事支援事業者を自宅に派遣する「子育て世帯訪問支援事業」を新たに実施することに加え、子どもたちの健やかな成長をライフステージに応じて応援する「かたがみ未来子育て応援事業」を拡充し、保育園等の就学前施設を利用せずに生後9週から満2歳までの児童を在宅で養育する世帯に対し「在宅子育て応援金」を新たに支給するなど、子育て世帯への支援を図ってまいります。

市内で活動する子ども食堂の運営団体に対し「子ども食堂事業運営費補助金」を支給し、子どもたちが手作りの温かい食事と共食の機会により、地域コミュニティを通して

健やかに育つことができる環境づくりを支援してまいります。

本市では、生活様式の多様化と一部地域での人口増加などにより、今後も保育ニーズの高まりを見込んでおります。こうした中、待機児童の解消のため、追分保育園の民営化などによる保育士の適正配置及び就学前施設の持続可能な施設運営の在り方について調査検討し、将来にわたる保育の質の確保を目指してまいります。また、これまで利用者が限られていた保育園及び認定こども園における通園バス事業を廃止し、新たな事業として3歳以上児の給食費の完全無償化を実施いたします。

今後も、妊娠期から出産・子育て期までの切れ目のない支援体制を充実させ、安心して子どもを産み育てられる環境づくりを推進してまいります。

市民の健康づくりについては、新型コロナウイルス感染症の影響により、これまで休止していた集団レディース検診を令和6年度から再び実施することとし、がん検診の受診率向上と、がんによる死亡リスクの低減に取り組んでまいります。

さらに、令和5年度から実施しております「带状疱疹ワクチン接種の費用助成」では、対象年齢を65歳以上から50歳以上に引き下げるとともに、季節性インフルエンザワクチン予防接種等の費用助成を継続し、市民の経済的負担の軽減を図ることにより、接種機会の確保に努めてまいります。

また、令和6年度は、生涯を通じた健康づくりの施策を取りまとめた「健康かたがみ21（第3期）」や、自殺対策を総合的に推進するための施策を取りまとめた「潟上市自殺対策計画（第2期）」、食育を総合的かつ計画的に推進するための「第4次潟上市食育推進計画」の各計画が、それぞれ初年度としてスタートすることから、本市の健康づくりにとって大きな節目となります。

今後は、これらの計画に基づき、健康寿命の延伸と誰も自殺に追い込まれることのない、心身ともに健康で安心して暮らせるまちづくりを目指し、市民の健康づくりをより一層推進してまいります。

災害・防災対策については、近年、異常気象に伴う災害が激甚化・頻発化しております。昨年7月の大雨を教訓として、本市においても道路冠水等による被害軽減を図るため、可搬式排水ポンプユニットの導入や道路冠水対策概略設計などハード面での対策に加え、ソフト面では、市民自らが様々な災害リスクを把握し、災害発生時における避難行動などに役立てられるよう、複数のハザードマップを一元化したWEBハザードマップを構築・公開いたします。市民の日常的な防災意識の高揚と自主防災組織等の活動支

援などを通じた地域防災力の強化を図ることで、安全で安心して暮らせる地域社会の実現を目指してまいります。

行政サービスの広域化に向けた取組については、令和3年に県が策定した「秋田県ごみ処理広域化・集約化計画」では、人口減少・少子高齢化が進行する中、将来的なごみの適正処理の確保に向け、本市は、秋田市、男鹿市及び南秋田郡の4町村とともに、ごみ処理の広域化等に取り組むことが望ましいと整理されております。今後は、将来にわたり安定的・効率的な処理体制の構築を目指し、各市町村のメリット・デメリット等の検討を行うため、協議会を設置するための覚書を締結した上で、広域化・集約化に係る方針の決定に向けた協議を進めてまいります。また、し尿及び浄化槽汚泥の広域処理についても、引き続き協議を進めてまいります。

男鹿地区消防一部事務組合消防本部と湖東地区行政一部事務組合消防本部の統合については、これまで常備消防力適正配置調査結果を基に事務レベルの「研究会」で調査・研究を進めてまいりました。今年1月には、副市町村長等による「検討会」を設置し、より具体的な検討を行っており、今後は、任意協議会設立に向け、関係5市町村長による議論を進めてまいります。

地域づくりについては、急速な人口減少や少子高齢化が進む中で、自治会等の担い手不足が深刻な問題となっております。今後、単一組織での活動が困難となる状況も想定されることから、地域づくりやまちづくり活動の中心的な役割を担う自治会等の地域活動の継続的な支援により、地域における市民の自治意識の向上を図るとともに、補助金等を含めた支援の在り方について検討し、持続可能な地域コミュニティづくりに向けた取組を推進してまいります。

また、本市ではこれまで、性的指向や性自認の多様性に関する市民の理解増進に向けた取組を進めてきており、昨年6月、「性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律」、いわゆる「LGBT理解増進法」が公布・施行されたことを契機として、性の多様性に配慮したまちづくりを推進するため、「パートナーシップ制度」の導入を進めてまいります。

次に、「考える力」の創造についてであります。

複雑多様化する市民ニーズへの柔軟な対応と地域課題の解消のためには、市職員自らが考え行動することはもとより、市民の積極的なまちづくりへの参画が不可欠となることから、潟上市自治基本条例に基づき、市民・市議会・行政がそれぞれの役割を分担し

ながら参画と協働のまちづくりを推進するとともに、若年層のまちづくりへの参画を促すため、新たに高校生・大学生等の「Z世代」による市政参画の場を創出し、参画と協働のまちづくりを一層推進してまいります。

また、本市における様々なサービスを持続的に維持するため、「潟上市DX推進計画」に基づき、行政手続の簡素化や事務の効率化を図るとともに、デジタル技術の戦略的な活用により、市民の利便性の向上を図りながら、将来にわたり持続的かつ安定した市民サービスの提供に努めてまいります。

次に、特別会計予算及び企業会計予算でございますが、両会計を合わせた総額は106億4,524万3,000円で、前年度と比較して10億3,113万1,000円、8.8パーセント減となっております。

このうち、社会保障関係の3特別会計予算総額は77億2,376万5,000円、企業会計のうち、水道事業会計の予算総額は12億6,127万8,000円、下水道事業会計の予算総額は16億5,883万1,000円となっております。

以上が令和6年度の施政方針及び重点施策であります。

私は、市長に就任して以来、「進化する潟上」の創造を目指してまいりました。その中で、ふるさと潟上の将来を見据えた「稼げる力」「支える力」「考える力」を重点施策の3つの柱として、市民の皆様が「幸せ」を実感し、誇りや生きがいをもって暮らせる、魅力あふれるまちづくりを推進してまいりました。

また、主役である市民の皆様が目線に立ちながら、既存の施策や事業について、これまでの評価・検証に基づいた大胆な見直しを実行し、限られた行財政資源の選択と集中による市政課題の解決に注力してまいりました。

今後もこうした姿勢を貫きながら、市民と市議会、行政の協働による「進化する潟上」の創造に向け、誠心誠意取り組んでまいります。

議員各位並びに市民の皆様には、今後とも市政への一層のご支援とご協力を心からお願い申し上げまして、私の施政方針といたします。

【教育行政方針報告】

○議長（小林 悟） 次に、教育長の教育行政方針報告を行います。工藤教育長。

○教育長（工藤素子） おはようございます。

市長の施政方針に引き続き、教育委員会から教育行政を進めるに当たっての方針を述べさせていただきます。

社会情勢や価値観が複雑化・多様化する今こそ、教育が果たす役割に鑑み、「持続可能な社会の創り手の育成」「ウェルビーイング」の視点から、社会を形成する一員として必要な資質を備えた心身ともに健康な市民を育成するために、自己の向上に加え、周りの人とのつながりの中で、共に創っていく豊かな学びを創出していきたいと考えます。

本市ならではのふるさと教育を大切に、地域や家庭で共に学び支え合うまち、文化の風薫る笑顔あふれるまちづくりを実現できるよう、次のとおり取り組んでまいります。

はじめに、学校教育の充実について申し上げます。

次の時代を担う子どもたちの学習や集団生活等の望ましい在り方を総合的に判断して作成した「小・中学校の規模及び配置等に関する基本的方針」に基づき、よりよい教育環境の整備と学校教育の充実に努めてまいります。

東湖小学校と天王小学校を令和7年4月に円滑に統合するための準備を進め、東湖小学校においては、令和6年度に複式学級となる見込みであることから教育の充実に努めるとともに、閉校に伴い実施する記念事業等のための関係予算を本定例会に提出しております。

一方、追分小学校は今後も児童数の増加が見込まれることから、教室を増設するために必要な準備を進めてまいります。

さらに、数年後には3中学校のうち2校で、1学年1学級となる学年が生じることが見込まれていることから、義務教育学校や小中併設校など様々な学校の在り方について、引き続き調査してまいります。

幼児期から小・中学校への育ちと学びをつなぎ、他者とつながり学びを楽しむ子どもを育てるために、幼児期で育まれた資質・能力を踏まえて小学校教育が行われるよう「架け橋カリキュラム」を作成し、幼児期の教育と小学校教育との円滑な接続を図ってまいります。教育・保育アドバイザーを配置し、市内全ての就学前施設に対する指導や助言、保育者の専門性向上のための研修や小学校との合同研修等を行い、就学前と小学校の連携を推進してまいります。

全ての子どもたちにとって居場所があり、自他のよさを認め合い、共に学ぶ学校であり続けるために、学級づくりと個に応じた指導体制の充実に努めてまいります。特別な支援を要する子どもたちに対する一貫した支援のため、教育支援アドバイザーを配置し、就学前と小・中学校の校種関連携による情報共有や相談体制の充実に努め、インクルーシブ教育の視点から適切な指導や必要な支援を全校態勢で行うなど、特別支援教育を推

進してまいります。

一人一人の可能性を伸ばし、確かな学力を定着させるために、研修の充実を図るとともに、市内小・中学校にICT支援員を配置し、タブレット端末やデジタル教材等を活用した学習の充実に努めます。必要な家庭へのネットワーク機器の貸与や授業方法改善の支援などを継続してまいります。

中学校部活動の地域移行については、少子化が進む中、中学生がスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむ機会を確保するため、本市の中学校部活動推進計画を策定し、段階的に地域移行を進めてまいります。

次に、生涯学習、芸術・文化活動、生涯スポーツの推進について申し上げます。

市民一人一人が生涯にわたって学び、心の豊かさや生活の向上につながるよう、「第4次潟上市生涯学習推進計画」に基づき、市民の学習機会の提供と情報発信を充実させ、生涯学習及び社会教育を推進してまいります。

市民センター「かたりあん」を拠点とする、各市民センターにおいて、「いつでも」「どこでも」「誰でも」学ぶことができる学習活動の支援や環境づくりを進めてまいります。

市民が読書に親しみやすい環境を整えるとともに、次の時代を担う子どもたちの豊かな心を育むことができるように、子どもたちの読書活動を支援し、図書館事業を推進してまいります。

学びや交流を通じて子どもたちが育ち、安心して過ごせる居場所となるよう、児童館事業を推進してまいります。

市民の誰もが生涯を通じてスポーツ・レクリエーション活動に親しみ、運動の習慣化、健康と体力づくりへの意識が高まるよう、スポーツフェスティバル等を実施し、各種スポーツの振興に努めます。市内体育施設については、天王総合体育館の大規模改修を実施するほか、管理運営に指定管理者制度の導入を拡充するなど、ハード・ソフト両面から市民がより安全に、より快適にご利用できるよう、スポーツ環境を充実させてまいります。

最後に、日頃から議員各位のご指導と、そして市民の皆様のご協力に心から感謝を申し上げます。また、今後のご支援とご協力をお願い申し上げます。令和6年度の教育行政の方針といたします。ありがとうございました。

○議長（小林 悟） これで施政方針、教育行政方針報告を終わります。

【日程第5 議案第2号 潟上市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例等の一部を改正する条例（案）について】

○議長（小林 悟） 次に、日程第5、議案第2号 潟上市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例等の一部を改正する条例（案）についてを議題とします。

議案第2号について、当局より提案理由の説明を求めます。千葉総務部長。

○総務部長（千葉秀樹） それでは、ピンク色の表紙の説明資料の1ページをお開き願います。

議案第2号 潟上市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例等の一部を改正する条例（案）についてご説明いたします。

本条例（案）は、地方自治法の一部改正により、所要の改正を行うものでございます。

改正内容でございますが、現在、会計年度任用職員へは報酬及び期末手当しか支給できませんが、これに勤勉手当を追加するものでございます。

なお、この条例は、令和6年4月1日から施行するものでございます。

以上でございます。

○議長（小林 悟） これから質疑を行います。質疑ありませんか。8番藤原典男議員。

○8番（藤原典男） これは勤勉手当をプラスということで、いいことだと思うんですけども、大体どのぐらいの額になるのかというふうなことです、1人当たり。そこら辺お願いします。

○議長（小林 悟） 千葉総務部長。

○総務部長（千葉秀樹） ただいまのご質問にお答えいたします。

この勤勉手当を支給するための影響額でございますが、影響額は市全体で約6,300万円と想定してございます。

以上でございます。

○議長（小林 悟） 8番藤原典男議員。

○8番（藤原典男） 今、全体の予算額というか、についてお答えされましたけれども、1人当たりになれば、この勤勉手当は幾らぐらいになるのかというふうなことをお聞きしたかったんですが。

○議長（小林 悟） 千葉総務部長。

○総務部長（千葉秀樹） ただいまのご質問にお答えいたします。

会計年度任用職員につきましては、職種であったり、勤務形態であったり、様々、一

人一人の単価が違うものでございまして、一概に誰が幾ら上がるということ、勤勉手当が幾らになるということはちょっと一概にお答えできませんので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

○議長（小林 悟） 8番藤原典男議員。

○8番（藤原典男） 職種が違うというのは分かりますけれども、じゃ、全体で何人ぐらいいるのかと、平均してどれぐらいなのかということもちょっとお聞きしたいと思えます。

○議長（小林 悟） 千葉総務部長。

○総務部長（千葉秀樹） ただいまのご質問にお答えいたします。

令和6年度の当初予算に計上している会計年度任用職員の人数は、256名でございます。

○議長（小林 悟） よろしいですか。

○8番（藤原典男） 平均額は。

○議長（小林 悟） 平均の額を教えてくださいということなので。出ない。

千葉総務部長。

○総務部長（千葉秀樹） ただいまのご質問にお答えいたします。

先ほど私、当初予算で計上している256名のうち、この勤勉手当に対象となる方が207名となっております。で、1人当たりの勤勉手当の金額ですが、約30万円というふうに見込んでおります。

以上でございます。

○議長（小林 悟） ほかに質疑ございませんか。4番戸田俊樹議員。

戸田さん、所管の質問でございますので。

○4番（戸田俊樹） え。

○議長（小林 悟） 所管の質問でございますので。

○4番（戸田俊樹） 大綱質疑はできるんでしょ。

○議長（小林 悟） 所管の質疑はしないでください。

○4番（戸田俊樹） はい。じゃあですね、一言要望をお願いいたします。

ただいま8番議員からこのような総額や、並びにこういうのを質問されて初めて議会に対してオープンするわけですけども、こういう自治法の改正によってこういうのがあるということであれば、このピンクの説明書に最初から対象人員は幾ら、予算額が幾ら

というふうに記載していただければ、時間の浪費にはならないと思うわけです。せっかく作って、ただこうですとというだけではまずいわけで、そういうことを要望しておきます。

○議長（小林 悟） ほかに質疑ございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小林 悟） 質疑なしと認め、これで質疑を終わります。

本案は、総務文教常任委員会へ付託とします。

【日程第6 議案第3号 潟上市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用に関する条例の一部を改正する条例（案）について】

○議長（小林 悟） 次に、日程第6、議案第3号 潟上市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用に関する条例の一部を改正する条例（案）についてを議題とします。

議案第3号について、当局より提案理由の説明を求めます。千葉総務部長。

○総務部長（千葉秀樹） それでは、説明資料の2ページをお開き願います。

議案第3号 潟上市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用に関する条例の一部を改正する条例（案）についてご説明いたします。

本条例（案）は、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部改正による行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴い、所要の改正を行うものでございます。

改正内容でございますが、番号利用法の改正により、同法の別表第2が廃止されることに伴い、引用箇所を改正するものでございます。

なお、この条例は、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を改正する法律の施行の日から施行するものでございます。

以上でございます。

○議長（小林 悟） これから質疑を行います。質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小林 悟） 質疑なしと認め、これで質疑を終わります。

本案は、総務文教常任委員会へ付託とします。

【日程第7 議案第4号 潟上市介護保険条例の一部を改正する条例（案）について】

○議長（小林 悟） 次に、日程第7、議案第4号 潟上市介護保険条例の一部を改正す

る条例（案）についてを議題とします。

議案第4号について、当局より提案理由の説明を求めます。櫻庭福祉保健部長。

○福祉保健部長兼福祉事務所長（櫻庭 仁） それでは、説明資料の3ページをお開き願います。

議案第4号 潟上市介護保険条例の一部を改正する条例（案）についてご説明いたします。

本条例（案）は、介護保険法の規定に基づく第9期潟上市介護保険事業計画の策定及び介護保険法施行令の一部改正により、所要の改正を行うものでございます。

改正内容でございますが、令和6年度から令和8年度までの3年間の介護保険料を一部改正するものでございます。

次の4ページの表のとおり、保険料の基準額はこれまでと同額とするものです。また、所得段階を国の制度改正に合わせ、現行の9段階から13段階に改め、第10段階から第13段階の高所得者の保険料率を引き上げ、第1段階から第3段階の非課税世帯の第1号被保険者の保険料率を引き下げ、さらに、第1段階から第3段階の保険料には公費による軽減も併せて実施するものでございます。

なお、この条例は、令和6年4月1日から施行するものでございます。

以上でございます。

○議長（小林 悟） これから質疑を行います。質疑ありませんか。8番藤原典男議員。

○8番（藤原典男） 今まで、この介護保険料の料金の関係については、9段階を13段階にするというふうなことの提案なんですけれども、これメリットとして、どのようなメリットがあるのかということと、なぜこのようにするのか、そこら辺について伺いたいと思います。

○議長（小林 悟） 櫻庭福祉保健部長。

○福祉保健部長兼福祉事務所長（櫻庭 仁） ただいまのご質問にお答えいたします。

今回の見直しにつきましては、介護保険制度の持続可能性を確保する観点から、今後の介護給付費の増加を見据え、1号被保険者間での所得細分配機能を強化することにより、低所得者の保険料上昇の抑制を図るものでございます。

所得細分配機能の強化につきましては、標準段階の多段階化、9段階から13段階に引き上げること、それから高所得者も標準乗率に引き上げ、1.7から最大2.4へ、さらに、低所得者の標準乗率を引き下げるといった趣旨のもと、今回制度改正しております。

以上です。

○議長（小林 悟） 8番藤原典男議員。

○8番（藤原典男） 大体分かりましたけれども、そうすればですね、新しく、第10段階から11、12、13段階に新しくなる大体のおおよその本市での人数はどれぐらいなのか、そこら辺をお願いします。

○議長（小林 悟） 櫻庭福祉保健部長。

○福祉保健部長兼福祉事務所長（櫻庭 仁） ただいまのご質問にお答えいたします。

先ほど申しました第10段階から13段階の令和6年度の第1号被保険者の見込み数ですが、4段階合わせて195名分を想定してございます。

以上です。

○議長（小林 悟） ほかに。16番伊勢 潤議員。

○16番（伊勢 潤） 国が示す標準的な乗率と全く同じですけれども、乗率の設定は各保険者が決定することになっていると思います。この改正をするに当たって、本市の状況に合わせて算定は行ったものでしょうか。

○議長（小林 悟） 櫻庭福祉保健部長。

○福祉保健部長兼福祉事務所長（櫻庭 仁） ただいまのご質問にお答えいたします。

介護保険制度は、国の制度に基づいて示されたことに対して、潟上市でも国と同じ保険料率等を用いております。それで、第8期、今現在ですけれども、第9期においても同じ保険料率、段階を踏まえて、この後改正を予定してございます。積算に当たりましては、国の見える化システムという積算方法に基づきまして、毎月、国に報告している介護保険事業状況の報告があります。それを令和6年度から8年度までの3年間の介護保険給付見込み額と、地域支援事業費の見込み額の合計額に被保険者の負担割合を乗じ、調整交付金、それから介護給付費、準備基金取り崩しを加えて、保険料収納必要額を積算し、今回同額とするものでございます。

以上です。

○議長（小林 悟） よろしいですか。

ほかに質疑ございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小林 悟） 質疑なしと認め、これで質疑を終わります。

本案は、社会厚生常任委員会へ付託します。

【日程第8 議案第5号 潟上市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例（案）について】

○議長（小林 悟） 次に、日程第8、議案第5号 潟上市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例（案）についてを議題とします。

議案第5号について、当局より提案理由の説明を求めます。櫻庭福祉保健部長。

○福祉保健部長兼福祉事務所長（櫻庭 仁） それでは、説明資料の5ページをお開き願います。

議案第5号 潟上市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例（案）についてご説明いたします。

本条例（案）は、指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令等による指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準の一部改正により、所要の改正を行うものでございます。

介護保険サービスに係る諸基準については、3年に一度、国の介護保険制度改正に併せて改正されることになっており、令和6年1月25日付けでその基準を改正する厚生労働省令が公布されたことを受け、本市においても基準の改正を行うものでございます。

主な改正内容でございますが、指定定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業者等は、事業所の管理上支障がない場合に、管理者を当該事業所の敷地外にある他の事業所等の職務に従事させることができることとする規定に定めるほか、指定定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業者等は、原則として、重要事項をウェブサイトに掲載しなければならないことを規定するものでございます。

なお、この条例は、令和6年4月1日から施行するものでございますが、第34条に1項を加える改正規定は、令和7年4月1日から施行するものでございます。

以上でございます。

○議長（小林 悟） これから質疑を行います。質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小林 悟） 質疑ないようですので、質疑なしと認め、これで質疑を終わります。

本案は、社会厚生常任委員会へ付託とします。

【日程第9 議案第6号 潟上市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方

法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例（案）について】

○議長（小林 悟） 次に、日程第9、議案第6号 潟上市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例（案）についてを議題とします。

議案第6号について、当局より提案理由の説明を求めます。櫻庭福祉保健部長。

○福祉保健部長兼福祉事務所長（櫻庭 仁） それでは、説明資料の6ページをお開き願います。

議案第6号 潟上市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例（案）についてご説明いたします。

本条例（案）は、議案第5号と同様、介護保険サービスに係る諸基準の改正によるもので、指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令等による指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準の一部改正により、所要の改正を行うものでございます。

主な改正内容でございますが、単独型・併設型指定介護予防認知症対応型通所介護事業者等は、事業所の管理上支障がない場合に、管理者を当該事業所の敷地外にある他の事業所等の職務に従事させることができることとする規定に改めるほか、指定介護予防認知症対応型通所介護事業者等は、原則として、重要事項をウェブサイトに掲載しなければならないことを規定するものでございます。

なお、この条例は、令和6年4月1日から施行するものでございますが、第32条に1項を加える改正規定は、令和7年4月1日から施行するものでございます。

以上でございます。

○議長（小林 悟） これから質疑を行います。質疑ありませんか。12番石井和人議員。

○12番（石井和人） 先ほどの議案第6号と若干重なることもあるんですけども、管理者について、これまでできなかった複数の事業所で業務が、職務ができるということになりますと、働き方改革の面から、管理者の職務において勤務が過剰になるような恐れはないのでしょうか。

○議長（小林 悟） 櫻庭福祉保健部長。

○福祉保健部長兼福祉事務所長（櫻庭 仁） ただいまのご質問にお答えいたします。

本規定につきましては、管理者の兼務範囲を明確化しているものでございます。その内容でございますが、提供する介護サービスの質を確保しつつ、介護サービス事業所を効率的に運営する観点から、今回規定改正するものです。

労務の過重になるかということでございますが、あくまで現行どおり、あるいは業務に支障のない範囲で、施設外の事業所に置くことができるという定める規定でございます。

以上でございます。

○議長（小林 悟） よろしいですか。

ほかに質疑ございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小林 悟） 質疑なしと認め、これで質疑を終わります。

本案は、社会厚生常任委員会へ付託します。

【日程第10 議案第7号 潟上市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例（案）について】

○議長（小林 悟） 次に、日程第10、議案第7号 潟上市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例（案）についてを議題とします。

議案第7号について、当局より提案理由の説明を求めます。櫻庭福祉保健部長。

○福祉保健部長兼福祉事務所長（櫻庭 仁） それでは、説明資料の7ページをお開き願います。

議案第7号 潟上市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例（案）についてご説明いたします。

本条例（案）は、議案第5号と同様、介護保険サービスに係る諸基準の改正によるもので、指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令等による指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準の一部改正により、所要の改正を行うものでございます。

主な改正内容でございますが、指定居宅介護支援事業者である指定介護予防支援事業者は、当該指定に係る事業所ごとに1以上の員数の指定介護予防支援の提供に当たる必要な数の介護支援専門員を置かなければならないこととする規定を追加するほか、指定居宅介護支援事業者である指定介護予防支援事業者が事業所に置く管理者は、主任介護支援専門員でなければならないことなどを規定するものです。

なお、この条例は、令和6年4月1日から施行するものでございますが、第23条に1項を加える改正規定は、令和7年4月1日から施行するものでございます。

以上でございます。

- 議長（小林 悟） これから質疑を行います。質疑ありませんか。8番藤原典男議員。
- 8番（藤原典男） 主な内容の中の（2）、指定居宅介護支援事業者である指定介護予防支援事業者が事業所に置く管理者は、主任介護支援専門員でなければならないこととするとありますけれども、大抵の事業所では管理者の主任介護支援専門員だとは思いますが、本市の場合はどうなっているのか。この条例が施行されてもね、無理なく移行できるのか。そこら辺を伺いたいと思います。

○議長（小林 悟） 櫻庭福祉保健部長。

- 福祉保健部長兼福祉事務所長（櫻庭 仁） ただいまご質問いただきました、本市における各事業所において主任介護支援専門員が置かれているかどうかという、大丈夫かというご質問だと思いますが、この規定におきましては、指定居宅介護支援事業者である指定介護予防支援事業者が事業所に置く管理者として、この主任介護支援専門員を本市においては計画的に各事業所が置いてきているということと認識しております。この主任介護支援専門員とは、ケアマネージャーが指定された研修を修了することで取得できる資格でありますので、各事業所において計画的に、先ほども言いました、計画的に配置しているというふうに捉えております。

以上です。

○議長（小林 悟） よろしいですか。

ほかに質疑ございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小林 悟） 質疑なしと認め、これで質疑を終わります。

本案は、社会厚生常任委員会へ付託とします。

【日程第11 議案第8号 潟上市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基

準を定める条例の一部を改正する条例（案）について】

○議長（小林 悟） 次に、日程第11、議案第8号 潟上市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例（案）についてを議題とします。

議案第8号について、当局より提案理由の説明を求めます。櫻庭福祉保健部長。

○福祉保健部長兼福祉事務所長（櫻庭 仁） それでは、説明資料の8ページをお開き願います。

議案第8号 潟上市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例（案）についてご説明いたします。

本条例（案）は、議案第5号と同様、介護保険サービスに係る諸基準の改正によるもので、指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令等による指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準の一部改正により、所要の改正を行うものでございます。

主な改正内容でございますが、指定居宅介護支援事業者は、事業所の管理上支障がない場合に、管理者を当該事業所の敷地外にある他の事業所の職務に従事させることができることとする規定に改めるほか、指定居宅介護支援事業所における居宅サービス計画の作成に関する業務を担当する介護支援専門員は、居宅サービス計画の実施状況の把握に当たって、文書により利用者の同意等を得ている場合は、月に1回はテレビ電話装置等を活用して利用者のモニタリングを行うことができることなどを規定するものでございます。

なお、この条例は、令和6年4月1日から施行するものでございますが、第24条に1項を加える改正規定は、令和7年4月1日から施行するものでございます。

以上でございます。

○議長（小林 悟） これから質疑を行います。質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小林 悟） 質疑なしと認め、これで質疑を終わります。

本案は、社会厚生常任委員会へ付託とします。

【日程第12 議案第9号 潟上市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例（案）について】

○議長（小林 悟） 次に、日程第12、議案第9号 潟上市特定教育・保育施設及び特定

地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例（案）についてを議題とします。

議案第9号について、当局より提案理由の説明を求めます。櫻庭福祉保健部長。

○福祉保健部長兼福祉事務所長（櫻庭 仁） それでは、説明資料の9ページをお開き願います。

議案第9号 潟上市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例（案）についてご説明いたします。

本条例（案）は、母体保護法施行規則等の一部を改正する内閣府令による特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準の一部改正により、条例の関係部分を改正するものでございます。

主な改正内容でございますが、運営規程等重要事項の書面掲示に加え、インターネットを利用した閲覧を義務づける規定と、「認定こども園又は幼稚園」を「特別利用教育を提供している施設」に読み替える規定を追加するものでございます。

なお、この条例は、令和6年4月1日から施行するものでございます。

以上でございます。

○議長（小林 悟） これから質疑を行います。質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小林 悟） 質疑なしと認め、これで質疑を終わります。

本案は、社会厚生常任委員会へ付託とします。

暫時休憩したいと思います。11時20分まで休憩します。

午前11時10分 休憩

.....
午前11時20分 再開

○議長（小林 悟） 休憩以前に戻り会議を開きます。

【日程第13 議案第10号 潟上市漁港管理条例の一部を改正する条例（案）について】

○議長（小林 悟） 日程第13、議案第10号 潟上市漁港管理条例の一部を改正する条例（案）についてを議題とします。

議案第10号について、当局より提案理由の説明を求めます。小野産業振興部長。

○産業振興部長（小野貴宏） それでは、説明資料の10ページをお開き願います。

議案第10号 潟上市漁港管理条例の一部を改正する条例（案）についてご説明いたします。

本条例（案）は、漁港漁場整備法及び水産業協同組合法の一部を改正する法律による漁港漁場整備法の一部改正に伴い、所要の改正を行うものでございます。

改正内容でございますが、法律名称が「漁港漁場整備法」から「漁港及び漁場の整備等に関する法律」に改めたことに伴い、条例の引用部分を改正するものでございます。

なお、この条例は、令和6年4月1日から施行するものでございます。

以上でございます。

○議長（小林 悟） これから質疑を行います。質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小林 悟） 質疑なしと認め、これで質疑を終わります。

本案は、産業建設常任委員会へ付託とします。

【日程第14 議案第11号 潟上市都市公園条例の一部を改正する条例（案）について】

○議長（小林 悟） 次に、日程第14、議案第11号 潟上市都市公園条例の一部を改正する条例（案）についてを議題とします。

議案第11号について、当局より提案理由の説明を求めます。畠山建設部長。

○建設部長（畠山 修） それでは、説明資料の11ページをお開き願います。

議案第11号 潟上市都市公園条例の一部を改正する条例（案）についてご説明いたします。

本条例（案）は、飯田川南公園グラウンドの施設整備に伴い、所要の改正を行うものでございます。

改正内容でございますが、老朽化による飯田川南公園グラウンドのスコアボード及びカウントシグナルを解体したことに伴い、別表第2表の表から関係部分を削除するものでございます。

なお、この条例は、公布の日から施行するものでございます。

以上です。

○議長（小林 悟） これから質疑に入ります。質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小林 悟） 質疑なしと認め、これで質疑を終わります。

本案は、産業建設常任委員会へ付託とします。

【日程第15 議案第12号 潟上市市営住宅条例の一部を改正する条例（案）について】

○議長（小林 悟） 次に、日程第15、議案第12号 潟上市市営住宅条例の一部を改正する条例（案）についてを議題とします。

議案第12号について、当局より提案理由の説明を求めます。畠山建設部長。

○建設部長（畠山 修） それでは、説明資料の12ページをお開き願います。

議案第12号 潟上市市営住宅条例の一部を改正する条例（案）についてご説明いたします。

本条例（案）は、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律の一部改正に伴い、所要の改正を行うものでございます。

改正内容でございますが、同法第10条第1項第1号の規定が第10条第1項及び第2項に、第10条第1項第2号の規定が第10条の2及び第11条第1項に改正されたことに伴い、引用箇所を改正するものでございます。

なお、この条例は、令和6年4月1日から施行するものでございます。

以上です。

○議長（小林 悟） これから質疑を行います。質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小林 悟） 質疑なしと認め、これで質疑を終わります。

本案は、産業建設常任委員会へ付託とします。

【日程第16 議案第13号 潟上市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例（案）について】

○議長（小林 悟） 次に、日程第16、議案第13号 潟上市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例（案）についてを議題とします。

議案第13号について、当局より提案理由の説明を求めます。畠山建設部長。

○建設部長（畠山 修） それでは、説明資料の13ページをお開き願います。

議案第13号 潟上市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例（案）についてご説明いたします。

本条例（案）は、地方自治法の一部改正に伴い、所要の改正を行うものでございます。

改正内容でございますが、同法に条文が追加され条ずれが生じたことに伴い、本条例

中の引用箇所を改正するものでございます。

なお、この条例は、令和6年4月1日から施行するものでございます。

以上でございます。

○議長（小林 悟） これから質疑を行います。質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小林 悟） 質疑なしと認め、これで質疑を終わります。

本案は、産業建設常任委員会へ付託とします。

【日程第17 議案第14号 潟上市監査委員条例の一部を改正する条例（案）について】

○議長（小林 悟） 次に、日程第17、議案第14号 潟上市監査委員条例の一部を改正する条例（案）についてを議題とします。

議案第14号について、当局より提案理由の説明を求めます。千葉総務部長。

○総務部長（千葉秀樹） それでは、説明資料の14ページをお開き願います。

議案第14号 潟上市監査委員条例の一部を改正する条例（案）についてご説明いたします。

本条例（案）は、地方自治法の一部改正に伴い、所要の改正を行うものでございます。

改正内容でございますが、同法に条文が追加され条ずれが生じたこと等に伴い、本条例中の引用箇所を改正するものでございます。

なお、この条例は、令和6年4月1日から施行するものでございます。

以上でございます。

○議長（小林 悟） これから質疑を行います。質疑ありませんか。8番藤原典男議員。

○8番（藤原典男） 内容としては、「同法に条文が追加され」というふうに書いてありますけれども、どのような条文が追加されたのかと、そこら辺を伺いたしたいと思います。

○議長（小林 悟） 千葉総務部長。

○総務部長（千葉秀樹） ただいまのご質問にお答えいたします。

監査委員条例の第3条に、監査委員は、法第199条の第2項及び第5項の規定というところがございますが、その5項の規定のところは条ずれとなったために今回条例改正をするものでございます。

以上でございます。

○議長（小林 悟） 8番藤原典男議員。

○ 8 番（藤原典男） 条ずれというふうなことは分かりますけれども、内容がどのようになつたのかというふうなことなんですね。どんな内容が追加された。内容をお聞きしたいと思います。

○議長（小林 悟） 暫時休憩します。

午前 1 1 時 2 9 分 休憩

.....
午前 1 1 時 3 4 分 再開

○議長（小林 悟） 休憩以前に引き続き会議を開きます。

鈴木監査事務局長。

○監査委員事務局長（鈴木千秋） ただいまのご質問にお答えいたします。

地方自治法に新たに加えられたのは、指定公金事務取扱制度に関する規定でございます。243条の2から243条の2の6まで6項目追加されたことに伴いまして、引用している条文がずれたものでございます。

以上でございます。

○議長（小林 悟） 8 番藤原典男議員。

○ 8 番（藤原典男） 今、6項目増えたというふうなことなんですけれども、具体的にどういうふうになつたのか、中身ちょっと聞きたいんですけれどもね。

○議長（小林 悟） 鈴木監査事務局長。

○監査委員事務局長（鈴木千秋） ただいまのご質問にお答えいたします。

243条の自治法の改正は、公金の徴収を私人に委託することができるとする改正内容でございます。これ以上のちょっと詳しい自治法の改正につきましては、お答えちょっと今はできないところでございますので、ご容赦いただきたいと思います。

以上でございます。

○議長（小林 悟） よろしいですか。

ほかに質疑ございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小林 悟） 質疑なしと認め、これで質疑を終わります。

本案は、総務文教常任委員会へ付託とします。

【日程第 1 8 議案第 1 5 号 潟上市立学校設置条例の一部を改正する条例（案）について】

○議長（小林 悟） 次に、日程第18、議案第15号 潟上市立学校設置条例の一部を改正する条例（案）についてを議題とします。

議案第15号について、当局より提案理由の説明を求めます。佐々木教育部長。

○教育部長（佐々木渉） それでは、説明資料の15ページをお開き願います。

議案第15号 潟上市立学校設置条例の一部を改正する条例（案）についてご説明いたします。

本条例（案）は、潟上市立天王小学校と潟上市立東湖小学校が統合し、東湖小学校が閉校されることに伴い、所要の改正を行うものでございます。

改正内容についてですが、別表第1から潟上市立東湖小学校の項を削り、併せて潟上市放課後児童クラブ条例の別表から、とうこ児童クラブの項を削るものでございます。

なお、この条例は、令和7年4月1日から施行するものでございます。

以上でございます。

○議長（小林 悟） これから質疑を行います。質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小林 悟） 質疑なしと認め、これで質疑を終わります。

本案は、総務文教常任委員会へ付託とします。

【日程第19 議案第16号 令和5年度潟上市一般会計補正予算（第13号）（案）について から 日程第26 議案第23号 令和5年度潟上市下水道事業会計補正予算（第4号）（案）についてまで】

○議長（小林 悟） 次に、日程第19、議案第16号 令和5年度潟上市一般会計補正予算（第13号）（案）についてから日程第26、議案第23号 令和5年度潟上市下水道事業会計補正予算（第4号）（案）についてまでを一括議題とします。

議案第16号から議案第23号までについて、当局より一括して提案理由の大綱説明を求めます。千葉総務部長。

○総務部長（千葉秀樹） それでは、説明資料の16ページをお開き願います。

議案第16号から議案第23号までの令和5年度潟上市一般会計、特別会計及び公営企業会計3月補正予算（案）の大綱についてご説明いたします。

はじめに、予算の規模でございます。

1、一般会計は、補正前の額172億4,381万7,000円、補正額1億7,927万2,000円の追加で、補正後の額は174億2,308万9,000円でございます。

補正予算の財源でございますが、特定財源が9,823万8,000円、一般財源が8,103万4,000円で、内訳は記載のとおりでございます。

17ページをお願いいたします。

2、特別会計の補正額は、(1)国民健康保険事業3,782万9,000円、(2)後期高齢者医療190万4,000円の減額、(3)介護保険事業8,371万4,000円、(4)豊川財産区52万9,000円、(5)和田妹川財産区11万円、(6)飯塚財産区30万2,000円でございます。

3、公営企業会計の補正額は、(1)下水道事業40万2,000円の減額でございます。

18ページをお願いいたします。

補正予算の主な内容についてご説明いたします。

1、「稼げる力」の創造の(1)農業生産振興事業246万5,000円は、農作物の生産性及び品質の向上を図るため、機械・施設の導入を支援するもので、主なものは、①化学肥料低減機械等導入支援事業費補助金209万円でございます。

2、「支える力」の創造の(1)介護給付費・訓練等給付事業3,432万8,000円は、障がいのある方が地域の中で自立した日常・社会生活を営むために必要なサービスを受ける費用を給付するものでございます。

19ページをお願いいたします。

(2)福祉医療給付事業1,228万9,000円は、児童等、高齢身体障がい者等の心身の健康の保持と生活の安定を図るため、医療費自己負担分を助成するものでございます。

3、「考える力」の創造の(1)戸籍附票システム等改修事業246万4,000円は、氏名の振り仮名の仮登録機能及び旧氏を戸籍の附票の証明書に表記するための機能を追加するため、システムを改修するものでございます。

Ⅱ その他の(1)基金積立金2億3,283万円は、一般会計に係る積立金で、主なものは、①財政調整基金積立金7,947万4,000円と③ふるさと応援基金積立金1億2,334万円でございます。参考までに、令和5年度末財政調整基金残高見込み額は、18億2,204万円でございます。

(2)各特別会計基金積立金は8,467万円で、主なものは、②介護給付費準備基金積立金でございます。

20ページをお願いいたします。

(3)火葬場使用助成事業75万9,000円は、市民負担の軽減と平等性を図るため、火

葬場の利用に係る費用を助成するものでございます。

(4) 災害復旧事業22万5,000円は、令和5年7月の大雨で被災した土地改良区施設の復旧を支援するため、国庫負担事業に係る費用の一部を補助するものでございます。

このほか、繰越明許費補正は追加が8件、変更が3件、債務負担行為7件、地方債補正3件を計上しており、内容は資料のとおりでございます。

以上でございます。

○議長（小林 悟） これで大綱説明を終わります。

【日程第27 議案第24号 令和6年度潟上市一般会計予算（案）について から 日程第35 議案第32号 令和6年度潟上市下水道事業会計予算（案）についてまで】

○議長（小林 悟） 次に、日程第27、議案第24号 令和6年度潟上市一般会計予算（案）についてから日程第35、議案第32号 令和6年度潟上市下水道事業会計予算（案）についてまでを一括議題とします。

議案第24号から議案第32号までについて、当局より一括して提案理由の大綱説明を求めます。千葉総務部長。

○総務部長（千葉秀樹） それでは、別冊の「令和6年度当初予算概要」の資料をお願いいたします。

1 ページをお開き願います。

議案第24号から議案第32号までの令和6年度潟上市一般会計、特別会計及び公営企業会計予算（案）の大綱についてご説明いたします。

I 当初予算の規模でございますが、令和6年度潟上市一般会計予算の総額は、歳入歳出とも155億1,800万円で、前年度と比較し、5.1パーセント増でございます。

令和6年度当初予算は、令和6年度潟上市重点施策推進方針に基づき、ふるさと潟上の活力を担う「稼げる力」「支える力」「考える力」の3つの力により、第2次潟上市総合計画後期基本計画の重点テーマに位置づけられている「第2次潟上市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の目標を実現するため、これまで推進してきた子育て世代への支援、定住・移住の促進、産業振興などの施策に加え、令和5年7月の大雨被害を教訓とする地域防災力の強化にも力を入れた積極予算としております。

ソフト事業では、若年層がまちづくりに参画できる仕組みづくりや関係人口の創出で、潟上市への回帰や定着への意識醸成を図るとともに、雇用創出や子育て環境の充実により、市民にも移住希望者にも魅力あるまちづくりを展開いたします。また、带状疱疹ワ

クチン助成の拡充など市民の健康を守る事業や、WEBハザードマップの整備や水路の浚渫等による雨水の放流能力維持など、市民の安全・安心な暮らしを守る取組を強化いたします。

普通建設事業は、企業誘致に係る市道改良事業が本格工事に入るほか、市内各地区の道路冠水対策を推進するため、前年度比49.8パーセント増といたしました。公共施設は、公園や小学校の大規模改修事業の実施とともに、公共施設等総合管理計画に基づく集約化や廃止・解体を引き続き進めてまいります。

当初予算規模は、前年度当初予算と比較して、普通建設事業の増のほか、物価やエネルギー価格の高騰、人件費上昇の影響による公共施設の管理運営経費や各種業務委託料等の増加、障がい者福祉サービス等の扶助費や教育・保育施設等の子育て関連経費の増加が顕著となっております。市税収入は安定しているものの、各種交付金や臨時財政対策債の減少が見込まれるため、財政調整基金を7億円取り崩しております。市債については、プライマリーバランス黒字化継続のため、発行額を元利償還金の2分の1程度とし、健全な財政運営を目指すものでございます。

2ページをお願いいたします。

(1) 歳入の主なものについてご説明いたします。

1款市税は28億9,097万2,000円、前年度比2.4パーセント増でございます。

10款地方交付税は60億4,255万9,000円、前年度比0.7パーセント増でございます。

14款国庫支出金は21億1,299万4,000円、前年度比13.7パーセント増でございます。

15款県支出金は10億7,337万1,000円、前年度比6.7パーセント増でございます。

18款繰入金は10億3,378万8,000円、前年度比35.9パーセント増でございます。

21款市債は5億4,770万3,000円、前年度比6.0パーセント増でございます。

増減の主なものは、臨時財政対策債が前年度比6,091万2,000円の減、公園整備事業債が前年度比6,720万円の増、道路冠水対策備品整備事業債が5,270万円の増でございます。

飛びまして4ページをお願いいたします。

(2) 歳出の目的別予算の主なものについてご説明いたします。

1款議会費は1億6,747万2,000円、前年度比1.9パーセント減でございます。

2款総務費は17億8,831万5,000円、前年度比20.8パーセント増でございます。

3款民生費は60億8,348万2,000円、前年度比0.8パーセント増でございます。

4 款衛生費は10億4,114万7,000円、前年度比0.6パーセント増でございます。

6 款農林水産業費は3億3,307万5,000円、前年度比3.8パーセント減でございます。

7 款商工費は4億9,952万7,000円、前年度比13.4パーセント増でございます。

8 款土木費は15億8,265万円、前年度比19.8パーセント増でございます。

9 款消防費は9億7,849万3,000円、前年度比5.6パーセント増でございます。

10 款教育費は13億1,446万4,000円、前年度比9.8パーセント増でございます。

12 款公債費は17億899万5,000円、前年度比4.8パーセント減でございます。

次に、性質別予算でございます。

人件費は26億4,045万3,000円、前年度比0.7パーセント増でございます。

扶助費は26億1,034万2,000円、前年度比1.0パーセント増でございます。

公債費は17億899万5,000円、前年度比4.8パーセント減でございます。

普通建設事業費は11億3,450万9,000円、前年度比49.8パーセント増でございます。

物件費は27億913万1,000円、前年度比8.2パーセント増でございます。

補助費等は25億6,162万4,000円、前年度比4.2パーセント増でございます。

繰出金は15億1,600万3,000円、前年度比0.2パーセント増でございます。

飛びまして7ページをお願いいたします。

下段になります、6の令和6年度各特別会計・企業会計予算についてでございます。

特別会計及び企業会計を合わせた総額は106億4,524万3,000円で、前年度比8.8パーセント減でございます。

主な内訳は、社会保障関係が77億2,376万5,000円、前年度比2.0パーセント減、企業会計が29億2,010万9,000円、前年度比23.0パーセント減でございます。

飛びまして9ページをお願いいたします。

Ⅱの重点施策の概要についてご説明いたします。

令和6年度当初予算（案）は、ふるさと潟上の将来を見据えた「稼げる力」「支える力」「考える力」を政策の柱とし、市民が幸せを実感し、誇りや生きがいをもって暮らせる魅力あるまちづくりを推進するため、特別会計等再掲を含め、総額120億2,524万1,000円を計上しております。

事業内容の説明は、新規事業のほか主な事業のみとさせていただきます。

1つ目の「稼げる力」の創造に係る事業には、7億9,228万7,000円を計上しております。

10ページをお願いいたします。

1、農業生産力の向上及び担い手支援の（2）担い手の育成・確保事業2,200万4,000円は、産地間競争に耐えられる経営体を育成するため、国の農業構造改革に対応した支援をするものでございます。

①経営発展支援事業費補助金1,390万9,000円は、新規就農者の就農後の経営発展のため、必要な機械・施設の導入を支援するものでございます。

12ページをお願いいたします。

3、商工業の振興の（4）中小企業等稼げる力創出補助金2,500万円は、事業者の売上げ向上等により安定的な経営を図るため、事業再編や事業継承など10パーセント以上の売上げ向上が見込まれる事業計画に基づく取組を支援するものでございます。

13ページをお願いいたします。

4、起業・企業立地の推進の（2）工場等設置奨励事業650万9,000円は、市外からの企業誘致を積極的に展開するため、潟上市工場等設置奨励条例に基づき、誘致企業への支援を行うものでございます。

14ページをお願いいたします。

6、特産品等の販売促進の（1）特産品等販売促進事業1,062万9,000円の主なものは、②特産品の開発・発信活動をするため、地域おこし協力隊を1名任用するものでございます。

15ページをお願いいたします。

2、「支える力」の創造に係る事業には、91億4,163万円を計上しております。

2、健康づくりの推進の（1）集団レディース検診事業235万3,000円は、市内3か所で子宮頸がん検診及び乳がん検診の集団検診を実施するものでございます。

16ページをお願いいたします。

3、地域医療体制及び感染予防対策の充実の（2）帯状疱疹ワクチン予防接種事業488万7,000円は、帯状疱疹の発症予防と発症後の後遺症予防や発症の軽減を図るため、帯状疱疹ワクチン予防接種の費用を助成するものでございます。

17ページをお願いいたします。

4、子育て支援の充実の（1）かたがみ未来子育て応援事業3,195万円は、④在宅子育て家庭を応援するため、生後9週を超え満2歳に達する日以後の最初の3月31日を迎えるまでの間の児童を養育する世帯に対し、給付金を支給するものでございます。育児

休業給付金の受給者には月額5,000円、受給していない方には月額1万円を支給するものでございます。

18ページをお願いいたします。

5、子どもを産み育てやすい環境づくりの（1）妊産婦支援事業422万6,000円は、安心して妊娠、出産ができるようにするため、育児サービス等の子育て支援体制を整備するもので、主な事業は、②産後ケアの対象拡充、③産前産後家事ヘルパー派遣事業により、出産前後の母子の心身のケアや家事・育児のサポートを行うものでございます。

（2）子育て世帯訪問支援事業152万5,000円は、虐待リスク等の高まりを未然に防ぐため、要支援・要保護児童及びその保護者、支援を要するヤングケアラー含む特定妊婦等に対し、家事支援事業者が訪問し家事の支援等を行うものでございます。

飛びまして20ページをお願いいたします。

6、就学前教育・保育の推進の（1）すこやか子育て事業3,719万5,000円は、従来の保育料や副食費の助成から、市拡充事業として主食費を含めた給食費の助成を行うものでございます。これにより、幼稚園、保育所等を利用する3歳児の給食費は無償化となります。

21ページをお願いいたします。

7、学校教育の充実の（1）小・中学校管理運営事業の⑤医療的ケア児支援事業151万9,000円は、医療的ケアを必要とする児童の学校生活を支援するため、看護師を配置するものでございます。

22ページをお願いいたします。

⑦学校統合型校務支援システム運用事業6,451万6,000円は、学校で管理する各種名簿や教務、保健、勤怠に関する事務をシステム化することにより、セキュリティの強化と教職員の多忙軽減を図るものでございます。

10、定住・移住の推進の（2）潟上さーくる事業58万1,000円は、県外で暮らす潟上市出身の若者を支援するため、首都圏で交流できる場を提供し、参加者と潟上市や市内企業をつなぐことで関係人口の創出を図るものでございます。

23ページをお願いいたします。

（6）奨学金返還助成金140万7,000円は、若者の市内回帰・定着の促進及び市内事業者の人材確保のため、県内就職者に対する奨学金返還助成を実施するものでございます。

24ページをお願いいたします。

11、空き家対策の推進の（１）空き家対策事業の③空家等対策計画策定に伴う空家等の実態調査等889万4,000円は、市内の空き家の実態を把握し、空家等対策計画に必要な調査を実施するものでございます。

飛びまして26ページをお願いいたします。

3の「考える力」の創造に係る事業には、2億1,651万2,000円を計上しております。

1、市民参画の推進の（１）Z世代による市政参画の場の創出41万5,000円は、まちづくりに関し、特に関心が薄いとされるZ世代の市政参画を促し、市の課題等に対し若年層の視点による柔軟な発想を取り入れるものでございます。

2、行政サービスのデジタル化の推進の（１）議会用タブレット端末機器導入事業500万1,000円は、議会運営のペーパーレス化による経費節減及び情報伝達の迅速化を図るため、市議会議員用タブレット端末を導入するものでございます。

（２）WEBハザードマップ作成事業406万4,000円は、災害への対応力強化を図るため、津波・土砂災害等の警戒区域を記載したWEBハザードマップを作成するものでございます。

28ページをお願いいたします。

5、多様性に満ちた社会づくりの推進の（１）パートナーシップ制度推進11万2,000円は、多様性に配慮したまちづくりを推進するため、パートナーシップ宣誓証明制度の整備を行うものでございます。

29ページをお願いいたします。

最後に、3つの力の下地となる社会基盤を整備する公共事業として18億7,481万2,000円を計上しております。

1、幹線道路の整備等の（１）道路改良・舗装修繕事業等4億2,750万円は、安全で快適な道路交通を確保するため、市道の改良・舗装修繕等を実施するもので、主な路線は、武利子澤白洲野樹園地1号線ほか2路線や二田追分線でございます。

30ページをお願いいたします。

（３）道路冠水対策備品整備事業5,886万9,000円は、激甚化・頻発化する大雨に伴う道路冠水被害の軽減を図り、早期の通行再開を可能にし災害への対応力を強化するため、可搬式排水ポンプシステム1台を購入するものでございます。

31ページをお願いいたします。

3、上水道の安定供給の（1）水道施設更新事業3億5,594万3,000円は、上水道の安定供給を図るため、浄水場等の適正な維持管理と老朽化や自然災害への備えとして計画的な更新・改修を行うものでございます。

32ページをお願いいたします。

5、教育施設の整備等の（1）学校改修事業1億733万5,000円は、児童生徒が安全・安心で健康に学校生活を送ることができる環境を整備するもので、主なものは、①追分小学校校舎増築事業の設計、②天王小学校長寿命化改良事業でございます。

説明は以上でございます。

○議長（小林 悟） これで大綱説明を終わります。

暫時休憩、昼食のため休憩したいと思います。再開は1時30分をお願いしたいと思います。

午後 0時05分 休憩

午後 1時30分 再開

○議長（小林 悟） 休憩前に引き続き会議を開きます。

【日程第36 予算特別委員会の設置について】

○議長（小林 悟） 日程第36、予算特別委員会の設置についてを議題とします。
お諮りします。

（「先ほどの説明についての質問は」の声あり）

○議長（小林 悟） 予算特別委員会で話になりますので、ここでは説明だけです。
（「はい」の声あり）

○議長（小林 悟） 日程第36、予算特別委員会の設置についてを議題とします。

お諮りします。議案第16号から議案第32号までについては、全員の議員で構成する予算特別委員会を設置し、これに付託して審査することにしたいと思います。ご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（小林 悟） 異議なしと認めます。したがって、議案第16号から議案第32号までについては、全員の議員で構成する予算特別委員会を設置し、これに付託して審査することに決定しました。

【日程第37 予算特別委員会の委員長、副委員長の選任について】

○議長（小林 悟） 次に、日程第37、予算特別委員会の委員長、副委員長の選任についてを議題とします。

ただいま設置されました予算特別委員会の委員長及び副委員長を選任するために予算特別委員会を開会します。

暫時休憩します。

午後 3時31分 休憩

.....
午後 3時42分 再開

○議長（小林 悟） 休憩前に引き続き会議を開きます。

予算特別委員会の正副委員長が選出されましたので、ご報告いたします。

委員長には7番堀井克見議員、副委員長には16番伊勢 潤議員となりましたので、決定しました。ということに決定しました。

また、予算特別委員会は3月11日及び22日に開催される旨、併せて各常任委員会からなる予算特別委員会分科会を設置し、3月11日から14日までに詳細審査する旨の通知がありましたので、ご報告いたします。

【日程第38 同意第1号 潟上市教育委員会教育長の任命について】

○議長（小林 悟） 日程第38、同意第1号 潟上市教育委員会教育長の任命についてを議題とします。

同意第1号について、提出者の説明を求めます。鈴木市長。

○市長（鈴木雄大） それでは、本日配付いたしました議案書及び略歴をご覧ください。

同意第1号 潟上市教育委員会教育長の任命について。

下記の者を潟上市教育委員会教育長に任命したいので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第1項の規定により、議会の同意を求める。

住 所 潟上市天王字長沼144番地16

氏 名 吉原慎一

生年月日 昭和30年5月3日

令和6年2月29日提出 潟上市長 鈴木雄大

ご同意のほど、よろしく願いいたします。

以上でございます。

○議長（小林 悟） これから質疑を行います。質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(小林 悟) 質疑なしと認め、これで質疑を終わります。

これから同意第1号を採決します。本件は、これに同意することに賛成の方は起立願います。

(賛成者起立)

○議長(小林 悟) 起立全員です。したがって、同意第1号は同意することに決定しました。

【日程第39 選挙第1号 湖東地区行政一部事務組合議会議員の選挙について】

○議長(小林 悟) 次に、日程第39、選挙第1号 湖東地区行政一部事務組合議会議員の選挙についてを議題とします。

お諮りします。選挙第1号については、地方自治法第118条の2項の規定により指名推選にしたいと思います。ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(小林 悟) 異議なしと認めます。したがって、選挙の方法は指名推選によることに決定しました。

指名の方法については、議長が指名することにしたいと思います。これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(小林 悟) 異議なしと認め、議長において指名することに決定しました。

湖東地区行政一部事務組合議会議員には14番 仁志議員を指名し、湖東地区行政一部事務組合議会議員の当選者と認めます。ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(小林 悟) 異議なしと認めます。したがって、14番 仁志議員が湖東地区行政一部事務組合議会議員に当選されました。

ただいま当選されました議員が議場におられますので、本席から会議規則第32条2項の規定により当選の告知をいたします。

【日程第40 陳情第1号 公契約条例の制定による適正賃金・労働条件の確保と地域経済の振興を求める陳情 から 日程第43 陳情第4号 あきたこまちRについての陳情書まで】

○議長(小林 悟) 次に、日程第40、陳情第1号から日程第43、陳情第4号までを一

括議題とします。

陳情第1号から陳情第4号までについては、お手元に配付した陳情文書表のとおり所管の常任委員会に付託したいと思います。ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(小林 悟) 異議なしと認めます。したがって、陳情第1号から陳情第4号までについては、陳情文書表のとおり所管の常任委員会に付託することに決定しました。

以上で、本日の日程は全部終了しました。

本日はこれで散会します。

なお、3月6日水曜日午前10時から本会議を再開しますので、ご参集願います。

どうもご苦勞様でございました。

午後 1時47分 散会